



1

しばやま FOCUS

フォーカス

町のできごとに
焦点をあてる



本場の刺激的な指導を受ける

アトレティコ・マドリードキャンプ2017



2

- ①コーチの話を真剣に聞く子どもたち
- ②サッカー教室の後にはスペイン語講座が開催された

8月11日～13日の3日間、スペインの強豪サッカーチーム「アトレティコ・マドリード」に所属するコーチを講師に招き、サッカーキャンプが行われました。スポーツ広場を会場に全国から46人のプロ選手を夢見る子どもたちが集結。このキャンプを主催したスポーツファシリティ(株)の富澤翔太さんは、「このキャンプは今年が初めての試み。芝生もきれいで空港にも近く、また使いたい場所ですね。子どもたちには、貴重なこの経験を将来に活かしてもらいたいです」と語ってくれました。

8月11日～13日の3日間、スペインの強豪サッカーチーム「アトレティコ・マドリード」に所属するコーチを講師に招き、サッカーキャンプが行われました。スポーツ広場を会場に全国から46人のプロ選手を夢見る子どもたちが集結。このキャンプを主催したスポーツファシリティ(株)の富澤翔太さんは、「このキャンプは今年が初めての試み。芝生もきれいで空港にも近く、また使いたい場所ですね。子どもたちには、貴重なこの経験を将来に活かしてもらいたいです」と語ってくれました。



2



3



4

- ①芝山コーラス (コーラス)
- ②岳風会 (連吟)
- ③雪千帆乃会 (舞踊)
- ④ハーラウ・フラ・カレイナニ・ピカケ (タヒチアン)



1

芸能発表会

美しい芸で観客を魅了

第48回芸能発表会が8月6日に芝山文化センターで行われました。文化協会に参加する11団体(芸能部門)による、コーラスや舞踊、カラオケなどを披露。自らの体をもって表現された芸の舞台は、多くの観客を魅了し、大盛況のうちに幕を閉じました。



8月6日 古墳をきれいに



青少年相談員の皆さんが殿塚・姫塚古墳の草刈りを行いました。国指定史跡である同古墳の景観美化のため年2回行っており、次ははにわ祭直前に行う予定です。

8月9日 日本文化を学ぶ一日

生き甲斐学級で「初めての俳句教室」が行われました。教室では季語などの基礎的な部分から学び、俳句の知識を習得。最後には自分で考え、思い思いの作品を詠みました。



8月24日 神様見守る相撲



菱田中郷の鹿島神社で奉納相撲が行われました。子どもの勝ち抜き戦「小三番」で勝利した藤崎龍之介くんは「勝つのは大変だったけどうれしい」と笑顔で語ってくれました。

8月29日 選定審査委員会を設置

旧東小学校の利活用事業について、公募型による事業者の選定を公平に行うため、選定審査委員会を設置しました。委員会では、提案者の評価や審査、事業者の決定を行います。



1

多古光湿原写真展

貴重な植物の宝庫



多古町と横芝光町にまたがる「多古光湿原」には、ここでしか確認されていない「ムジナクグ」をはじめ、貴重な植物が数多く生育しています。この湿原の価値を広く

知ってもらうための写真展が、8月22日から27日にかけて福祉センターで開催されました（写真①）。また最終日の27日には講演会も行われ、来場した約40人は講師の話聞き、湿原への理解を深めました（写真②）。



1

稲刈り体験

実りの秋を体感



2

8月26日、福祉センター「やすらぎの里」前の田んぼでお米ネットワークと風和里しばやま主催の稲刈り（写真①）が開催され、5家族23人が参加しました。9月9日にはグリーンポート・エコ・アグリパークで観光協会主催の稲刈り（写真②）が行われ16家族45人が参加。黄金色の稲穂が揺れる田んぼで参加者は汗を流しながら収穫しました。収穫後は新米のおにぎりや、かき氷などが振る舞われ収穫の喜びを体感した1日となりました。